



一関市立室根中学校 校報

# 室中校報

令和7年度 第13号 R7.9.9

電話:64-2131

文責:大道篤史

## 1年生宿泊研修 大成功

1年生は、8月27日(水)、28日(木)と1泊2日で陸前高田市の野外活動センターを中心に宿泊研修を行いました。目標に「宿泊研修を通し集団行動を静かにできるようにしよう」を掲げ、宿泊研修を通してクラスの課題克服にも取り組んできたようです。1日目は気仙沼市震災遺構と伝承館の見学、焼き板制作で思い思いの作品を制作し、その後、ニュースポーツ「モルック」をみんなで楽しみました。2日目はいかだ作りに取り組み、仲間と協力して研修に臨みました。野外活動センター退所後に旧気仙中学校の震災遺構を見学し、改めて津波の恐ろしさと破壊力の大きさを学ぶことができました。

1年生はこの研修を通して、話を静かに聞くことや時間をしっかり守ることを意識しながら行動ができたようです。今回得たたくさんの学びを学校生活でも活かし、次の文化祭成功に向けて頑張ってください。



## 東大出前授業 サイエンスの魅力に触れる

8月27日(水)に「東大生サイエンス出前授業」(主催一関文化会議所)が2・3年生を対象に行われました。ここ数年一関市内で開催され、今年度は東磐井地域の中学校での開催となりました。当日は東京大学のサイエンスサークル9名の学生さんが、とても丁寧に分かりやすく教えてくれました。4つのブースに分かれ、それぞれ興味深い実験に触れながら、順番に受講しました。巨大空気ドーナツ砲や硫化水素でのバラやバナナの急速冷凍など興味を引く実験を通して生徒達も科学の魅力について楽しく学ぶことができました。

## 私の主張 東地区大会に参加

8月25日(月)に私の主張 東地区大会が川崎市民センターで開催され、本校から菅原聖広さん(3年)が出場しました。各校の代表の生徒は日常生活での悩みや葛藤、そして世の中に伝えたいことを真剣に訴えていました。

聖広さんは「食品ロスから考える」として給食の残食、そして社会体験の話題を通して、困っている人のために自分たちに何ができるかということをも具体的なデータを交えて主張してくれました。堂々とした発表でとても考えさせられる中身だったと感じました。



# 3年生 修学旅行で “ONE TEAM”へ

9月2日（火）から2泊3日で修学旅行（東京方面）を行いました。「ONE TEAM ～全力でENJOYしよう～」というスローガンのもと、修学旅行中のクラスの団結をねらいとするだけでなく、残り半年の中学校生活をより充実したものとすることを目標に設定したものです。

●修学旅行1日目 一関までのバス内レクで盛り上がり → 上野で中華昼食 → 国立科学博物館で生命の神秘・地球のあゆみについて学習 → 皇居外苑を短時間散策 → 国会議事堂でじっくり見学 → 銀座でちょっと早い夕食。洋食を堪能 → 劇団四季「アナと雪の女王」で感動の連続 → 舞浜の東京DRファーストリゾートに宿泊

●修学旅行2日目 朝から夕方まで班別自主研修で自分たちの力で「首都東京」を探索 → 東京スカイツリー集合オムライスハンバーグの夕食後、全員で展望台見学 きれいな夕焼けと素晴らしい夜景に感動

●修学旅行3日目 ディズニーシーでアトラクションやパレードを満喫 雨にも当たらず、多くのアトラクションと買い物を楽しみました → 帰路へ

修学旅行3日間を通じ、3年生は大変良く頑張りました。特に「時間を守る」という約束事はすべてがしっかりとでき、大変すばらしかったです。これまで最高学年として学校を引っ張ってきた責任感と実行力、団結力を示してくれました。またホテルに戻る時間も連日遅い日程であり、東京の猛暑の中、歩く距離もかなりの距離になるなど

体力的にもきつかったと思われませんが、体調不良者も出ずに修学旅行を笑顔で終えることができ、よかったと思っています。後半の中学校生活においても、更に自信をもって行動できることを期待しています。3年生の留守中も、1、2年生の皆さんがしっかり活動できたこともうれしく思います。

